

## 「豊岡靴縫製者トレーニングセンター」が開校します

市内のかばんメーカー16社で組織する豊岡市靴縫製者育成組合が「豊岡靴縫製者トレーニングセンター」(元町)を設置し、9月から縫製者の育成を開始します。

同センターの設置目的は、雇用の安定と、地域経済の活性化です。

このセンターでかばんの縫製技術を身に付ければ、かばんメーカーでの継続的な雇用が期待できます。また、かばんメーカーが各社の即戦力となる縫製者を共同で育成すること、市の地場産業であるかばん産業の技術・生産力などの向上が期待できます。

同センターでは、熟練の職人が、かばん作りの全工程を、初心者向けに丁寧に指導しま



センターでのトレーニングの様子(イメージ)

す。

この事業は、市の委託事業(厚生労働省の緊急雇用創出事業を活用)で、受講期間中に給料が支給されます(時給750円)。

同組合代表の木和田智成さんは「未経験者でも安心して応募してほしい。特に、ものづくりが好きな方は大歓迎。将来は豊岡のかばん産業をけん引する人材として、市内企業で働いてくれるとうれしい」と語りました。

### 豊岡靴縫製者トレーニングセンター概要

○**受講対象者** 失業者または非正規労働者(経験不問)

○**受講期間** 3カ月間(技能訓練2カ月+企業での実地研修1カ月)

○**日程** ・第1期・9月～11月(募集終了)・第2期(予定)・12月～平成26年3月(10月受講者募集開始)

※見学可(要申込み)  
**《申込み・問合せ》** 豊岡市靴縫製者育成組合

☎26-7300

## みんなで取り組もう 豊岡エコポイント⑪

市では、環境行動の成果が形となって表れ、実感できる仕組み「豊岡エコポイント」を実施しています。抽選会や賞品などの情報をシリーズでお知らせします。抽選会や賞品などの

《問合せ》環境経済課 ☎23-4480

エコポイント トピックス⑧

《エコでおトク

「うちエコ診断」!

「うちエコ診断」を知っていますか?

皆さんが、普段、何げなく使っている光熱水費などを、見直そうという取組みで、全国で展開されています。

まず、簡単な調査票を事前に記入し、後日、専門の診断員が自宅や職場で診断します。診断はパソコンの専用ソフトを使い「省エネ度は何位?」「省エネでできそうな対策は?」「年間いくらくらお得になる?」など、画面を見ながら分かりやすく説明してくれます。

受診料は無料。診断時間は50分程度です。この「うちエコ診断」を受診された方には、市民エコポイント10ポイントを渡しますので、個人はもちろん、職場や地域、グループで、ぜひ、取り組んでください。

《緑のカーテンコンテスト 実施中!》

今年の暑い夏に、朝顔やゴーヤなどの「緑のカーテン」に取り組んだ方は、ぜひ、「緑のカーテンコンテスト」に応募してください。

応募された個人には市民エコポイント10ポイント、事業所には企業エコポイント2500ポイントを渡します。

また、優秀な作品には、表彰状と副賞があります。専用の応募用紙に記入し、写真を添えて9月18日(水)までに提出してください。



豊岡市エコハウス(城崎町今津)でも取り組んでいます!

毎月第2水曜日は 豊岡ノーマイカーデー 第12回は9月11日(水)

7月の結果

・参加事業者数:14団体  
 ・個人参加の市民:3人  
 ・参加総数:158人

・二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の削減量:約366キログラム

・マイカーを自粛した距離:1580キロメートル(豊岡-東京間1往復の距離)

※CO<sub>2</sub>排出削減効果は、「燃料消費量(リットル)×ガソリンCO<sub>2</sub>排出係数(1リットル当たり、2.32キログラムCO<sub>2</sub>)と仮定

※燃料消費量は、前提条件をガソリン1リットル当たり10キロメートルと仮定

※自粛した距離は1人10キロメートルと仮定

◆第2期「豊岡ノーマイカーデー」を実施しています(9月まで)。事業所の方も個人の方も、ぜひ、取り組んでください。企業エコポイント、市民エコポイントの対象です。

《登録・報告・問合せ》都市整備課交通政策係

☎23-1712

## 企業紹介

ふるさとづくりのために  
**環境経済に取り組んでいます！**

社会福祉法人とよおか福祉会(山王町)

「コウノトリ育む農法の米粉でミニカステラを製造」

34



「環境を良くする事業で経済効果が生まれることにより、環境と経済は互いに発展し合う」。このような環境経済型事業に取り組む企業にインタビューします。

《問合せ》環境経済課経済係 ☎ 23-4480

### 商品開発のきっかけは？

とよおか福祉会では、障害のある方に作業をしてもらい、工賃を支払っています。

ミニカステラづくりは、少しでも、施設利用者の工賃アップにつなげようと始めました。

商品のデザインは、宣伝効果や、親しみやすさを考慮し、「コウノトリのコーちゃん」にしました。

最初は小麦粉を使用した商品のみを製造していましたが、環境をより良くする取組みの



▲コーちゃんのミニカステラ

拡大に協力するため、「コウノトリ育む農法の米粉」を使用した製品を開発しました。

### 商品の特徴は？

全てを手作りで製造しています。その日により微妙に形が違うのが手作りの面白さです。味はプレーンと抹茶、ココアの3種類(小麦粉はプレインのみ)、原料は小麦粉と米粉の2種類から選べます。小麦粉と米粉では、食感が違い、小麦粉はふんわり、米粉はもっちりとしています。



▲手作りで製造

また、とよおか作業所 郷・とよ(若松町3-14)では、焼きたてを販売していますが、冷めてもおいしいですが、やはり焼きたての味は格別です。

### 米粉のミニカステラの価格は？

店頭売りの商品が100円(6個入)、土産用として包装した日持ちする商品が200円(7個入)と500円(18個入)です。一つ一つ手作りで焼き上げるので、一度に多く作れませんが、大口の注文にも対応しているので相談してください。

### どこで販売していますか？

とよおか作業所 郷・とよ、コウノトリ本舗、じばさん但馬、城崎のおみやげ物屋などで販売しています。

### 今後に向けた取組みは？

まだ、この商品について知らない市民の方も多いと思います。

そこで、イベントなどに出席し、焼きたてのおいしいものを食べてもらい、宣伝していきたいです。

※詳細は、問い合わせください。☎ 24-11570

## 事業承継を考える

### 事業承継のタイミング

5

事業承継はどのタイミングで行えば良いのでしょうか？

一般的にオーナー経営者の場合、社長を退いて後継者に経営を譲った後でも、会長などに残って経営に当たることが多いです。現経営者が長く居座れば居座るほど、残された後継者にとって、事業承継後の経営のかじ取りが遅れることとなります。しかし、いきなり現経営者が引退すると、後継者に突然大きな責任が掛かってしまいます。



このような事態にならないためにも、現経営者が早めに関与者を指名し、後継者と共に数年間は併走しながら、二人三脚で権限委譲を進めることが望ましいです。

注意すべきは、指揮命令系統を一元化することです。役割分担を無視し、社員の面前で後継者に注意したり、異なる意見を述べると、組織を混乱させ、社員も統一的に動くことができなくなります。

誰よりも会社のことを大

切に思っている現経営者にとつて、後継者への権限委譲はつらい決断です。しかし、自らが社長であった時よりも、会社が成長している状況をつくり、自身を越えた後継者を育てることが、現経営者にとつて最後の、そして最大の仕事といえるのではないのでしょうか。

「豊岡市事業承継支援ネットワーク」では、事業承継の手伝いをする一方で、豊岡市の中小企業経営者・後継者・社員・家族が幸せになることを願っています。

事業承継問題に悩んでいる方がいたら、まずは「豊岡市事業承継支援ネットワーク」に相談してください。

### 【豊岡市事業承継支援ネットワーク】

後継者問題による廃業を防ぎ、円滑な事業承継を支援することを目的に、平成24年11月に設置しました。

《問合せ》豊岡市事業承継支援ネットワーク事務局 (環境経済課内) ☎ 23-4480